

平成29年第9回 大山町教育委員会 議事録

日 時 : 平成29年6月26日 (月)
午後2時～

場 所 : 中山ふれあいセンター大会議

出席委員	1番	伊澤百子	2番	林原浩子	3番	湊谷紀子
	5番	金田吉人				

教育長 鷺見寛幸
その他の出席者 教育次長 (佐藤)、幼児・学校教育課長 (森田)、人権・社会教育課長 (西尾)、
幼児・学校教育課 学校教育室長 (前田)、幼児・学校教育課 担当者 (井上)

参 観 人 1人

日 程

1. 開会宣言 (午後2時)

教育長 ただいまから第9回目の大山町教育委員会を開会する。

2. 議事日程の報告

教育長 会議時間については、午後2時から終了目標を午後3時30分としたい。

日程第1 会議時間の決定

自 午後2時 至 午後3時30分

日程第2 教育長報告並びに連絡事項

教育長 6月1日～6月26日までの報告事項、7月4日までの今後の予定について説明。

- 6月1日には、大山森林生態系保護総会に出席した。今年は治山100周年ということで、元谷で10月に大山小学校児童も参加して記念式典を実施する予定である。
- 2日の大山開山1300年祭実行委員会に出席したが、実行委員から西部地域全域でこのイベントを盛り上げていこうという気運をすごく感じた。
- 3日には、韓国襄陽郡の皆さんの歓迎会に出席した。歓迎会后引き続き大山夏山開き祭前夜祭のたいまつ行列にも参加され、一同とても感激されていた。
- 4日には、町長とともに大山頂上で夏山開き祭に参加した。

- 16日には、大山保育所年長児の裏山（妙見山）登山に同行した。園児はとても元気がよく、険しい道もあったが、全員登頂することができた。頂上で自分たちでにぎったおにぎりを美味しそうに食べていた。ふるさとに誇りをもてるような教育という視点に立ち、今後も遠足や学びの時間を利用したふるさと教育の取り組みを続けていってもらいたい。
- ふるさとのことを学習するということで、名和小、大山小で文化財室の職員を講師として主に歴史の学習をすることになっているほか、同じ内容で職員研修をするように予定している。

教育長 6月議会一般質問で3歳以上児保育料無償化及び学校給食費補助、名和陸上競技場の整備、ふるさと教育、日本遺産のPRの質問及び答弁について内容を説明。

委員 6月7日の米子県土整備局との意見交換会はどのような内容か。

人権・社会教育課長 毎年この時期に開かれる会で、今年の場合は県道の案内看板の設置についてや文化財調査等について意見交換した。

教育長 委員の皆さんから、計画訪問の感想等お伺いしたい。

委員 10年前から比べると、中学校の意識が大きく変わってきていると感じる。授業が改善され、生徒の授業の受け方も前向きになった。生徒の発言も多いと思う。

委員 中山中、大山西小を訪問したが、校長先生の方針が教職員によく理解されていて一体感を感じた。

委員 大山中では生徒が落ち着いていて授業態度が良いと感じた。全体的には従来の先生からの一方的授業から学び合う学習へ変わりつつあると思うが、まだ十分に確立されていないし、成果も出ていないと思う。今後の課題である。

日程第3 議案 第1号 大山町文化財保護審議会委員の委嘱について

人権・社会教育課長 議案第1号について説明させていただく。先月の委員会で解嘱された委員の後任である。3ページをご覧ください審議をお願いしたい。

全委員 了承。

日程第4 議案 第2号 大山町伝統的建造物群保存地区保存審議会委員の委嘱について

人権・社会教育課長 議案第2号について説明させていただく。
議案1号と同じように先月解嘱された委員の後任である。5ページをご覧ください審議をお願いしたい。

全委員 了承。

日程第5 議案 第3号

平成29年度準要保護児童生徒の認定等について

申請児童生徒数 1人 認定児童生徒数 1人

日程第6 議案 第4号

平成29年度準要保護児童生徒の認定の取り消しについて

認定取り消し候補者数 3人 認定取り消し児童生徒数 3人

3. その他

- ・大山町家庭保育支援給付事業実施要綱について
- ・平成29年度1学期版学力調査結果について

4. 次回の開催日程 平成29年7月25日 午前9時30分～

5. 閉会宣言 (午後4時30分)